

clearaudio[®]
High End - made in Germany

Performance DC



Loving music



取扱説明書Ver.1.00

安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。


ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。


お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■危害・損害の程度とその表示

記載内容を無視した誤った使い方によって生じる程度を「警告」、「注意」に分類しています。

安全上重要な内容ですので、必ずお守りください。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
警告	

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性や、物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。
注意	

警告 設置・使用場所に関する警告

- 極端に湿度が高い場所や、本体が雨などで濡れる可能性のある環境では、設置や使用を避けてください。感電や火災の原因になります。
- 火の気がある場所、油が飛び散る環境、または湯気が直接当たる場所では使用しないでください。これにより感電や火災のリスクが高まります。
- 振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。落下や転倒によるケガの原因となる恐れがあります。

警告 使用に関する警告

- 本機のパネルを取り外さないでください。内部には高電圧がかかっている部分があり、触れると感電する危険があります。（電源を切っても、一部の部品には電気が蓄積されていることがあります。）
- 浴室や雨天時の屋外など、湿気の多い環境では使用しないでください。万が一、大量の水が本体にかかった場合や、飲み物などをこぼしてしまった際は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。濡れた手で電源プラグを抜き差しすることも、感電や火災の原因となります。
- 機器に異常を感じたり、故障の兆候がある場合は、電源を入れずに使用を中止してください。使用中に異常が発生した場合は、直ちに電源を切ってください。感電や火災の原因となる可能性があります。
- 電源コードやプラグが破損した場合、そのまま使用しないでください。音が出なくなったり、異常な臭いや煙が発生した際は、すぐに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。感電・火災・故障の恐れがあるため、販売店や専門業者に点検を依頼してください。

- 本機内部に異物が入った場合は、電源を入れずに取り除いてください。すでに使用している場合は、すぐに電源を切ってください。感電や火災の原因となります。
- 本機から煙や火が出た場合は、速やかに電源を切り、使用を中止してください。感電や火災のリスクがあります。
- 本機は日本国内専用で、AC100Vの電源以外では使用しないでください。誤って200Vなどの電源に接続すると、感電や火災の原因となる恐れがあります。
- 電源プラグにほこりが溜まっている場合は、よく拭き取ってください。ほこりが蓄積すると、ショートや感電の原因になります。
- 本機の電源プラグはアース付きの3芯仕様です。安全のため、必ずアースを取って使用してください。
- 長期間使用しない場合や落雷の恐れがある際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災、故障のリスクを軽減できます。
- 電源コードをストーブなどの高温機器の近くに置いたり、無理に折り曲げたり、重いものを載せたりしないでください。これらは感電や火災の原因になります。
- (電源コード・プラグが着脱式の場合) 必ず付属のものを使用してください。異なるコードやプラグを使用すると、発熱や感電のリスクがあります。
- 本機を分解・改造しないでください。内部の電気回路に触れることで、感電や火災が発生する恐れがあります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。内部の部品が損傷し、感電や火災の原因となる可能性があります。
- 本機の上にもろそうなどの火気を置かないでください。倒れた際に火災の原因となります。また、花瓶や薬品など、液体が入ったものを置かないでください。液体がこぼれることで、感電や故障の原因となることがあります。
- 電源は、複数の機器が接続されたタコ足配線のコンセントから取らないでください。音質の劣化や異常発熱による火災の原因となることがあります。また、電源タップを使用する場合は、接続機器の消費電力が容量を超えないように注意してください。
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のリスクを軽減できます。
- 本機や電源プラグを濡れた手で触れないでください。感電・火災の原因になります。
- 本体内部に手や物を入れしないでください。感電・火災のリスクがあります。
- 本機には指定の電源フューズ以外を取り付けしないでください。不適切なフューズを使用すると、感電や火災の原因となることがあります。



注意 使用に関する注意

- 本機をほこりの多い場所や、テレビ・ラジオ・パソコンなどの高周波を発生する機器の近くで使用しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しする際は、コード部分ではなく必ずプラグ部分を持ってください。
- 製品を移動する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 大音量での長時間の使用は、聴力に悪影響を与える可能性があります。耳に異常を感じた場合は、速やかに専門医に相談してください。

はじめに

この度はclearaudio のアナログプレイヤー Performance DC をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

梱包

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

本体	1台	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	
プラッター	1個	アクセサリボックス 内容：水準器、針圧計、アースワイヤー、ベルト、ベアリングオイル、手袋、六角レンチ（サイズ 2 / 2.5 / 3）、マイナスドライバー	1個
アルミニウムサブプラッター	1個	取扱説明書（本紙）	1冊
トップベアリング	1個	保証書	1部
電源ケーブル	1本		

【梱包について】

Clearaudio Performance DC ターンテーブルは、安全に輸送するためにカスタマイズされた梱包でお届けします。今後の輸送や発送の際には、元の梱包を保管してください。

第一層

アクセサリボックス
アルミニウムサブプラッター
トップベアリング



第二層：

プラッター
アクセサリボックス
取扱説明書（本紙）



第三層：

プラッター



注：輸送中の振動や温度変動によりネジが緩む場合があります。ネジが緩んでいないか確認してください。

使用上の注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

1. 一般的な注意事項

- ・ご使用前に、ターンテーブルに破損がないか確認してください。破損している場合は使用しないでください。
- ・落下したり、水に濡れたりした場合は、絶対に電源を入れず、販売店に点検を依頼してください。
- ・本機を雨や湿気にさらさないでください。
- ・濡れた手で電源コードに触れないでください。
- ・定期的に電源コードの被覆に損傷がないか目視で確認し、損傷がある場合は専門業者に交換を依頼してください。
- ・プラグを抜く際はコードを引っ張らず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- ・本機の内部はメンテナンス不要です。絶対に分解や修理を試みないでください。保証が無効になる可能性があります。
- ・長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本機には自動停止機能がありません。再生が終わったらトーンアームリフトを使用し、ターンテーブルの電源を切ってください。
- ・小さな部品が含まれているため、小さなお子様の手の届かない場所で使用・保管してください。

2. 使用目的

- ・「Performance DC」はアナログレコードの再生を目的としたターンテーブルです。取扱説明書に記載された範囲内でのみ使用してください。
- ・本機の電源は、仕様に記載された最大許容値を超えない範囲で使用してください。目的外の使用や改造はお控えください。

3. 設置場所について

- ・直射日光、高温多湿、急激な温度変化のある場所は避けてください。
暖房器具や照明機器など、熱を発生する機器の近くには設置しないでください。
- ・室温環境での使用を想定しています。
- ・燃焼するロウソクなど、火気のあるものを本機の上や周囲に置かないでください。

4. 過負荷について

- ・本機は安全基準を満たした設計ですが、極端な負荷のもとで長時間放置しないようにしてください。

5. メンテナンスについて

- ・強力な洗剤や溶剤を使用してクリーニングしないでください。
- ・乾いた布で拭くと静電気が発生することがあるため、適切なクリーニング用品を使用してください。
Clearaudio 純正のクリーニング製品は販売店でご購入いただけます。
- ・ターンテーブルの軸受けには、約 2 年ごとに専用オイル（例：Clearaudio 「ベアリングオイル」）を 1～2 滴注油してください。

6. 健康に関する注意

- ・長時間の大音量再生は、聴覚に影響を及ぼす可能性があります。適切な音量でご使用ください。

7. 輸送について

- ・「Performance DC」を輸送する際は、必ず元の梱包材を使用してください。適切に梱包しないと破損の恐れがあります。本機を梱包する際は、発送時と同じ手順で行ってください。
- ・安全な輸送を確保するため、以下の点を守ってください。
 - ターンテーブルプлатター（回転盤）は取り外す。
 - サブプлатターを固定するための緩衝材を装着する。
 - トーンアームとカートリッジの針を保護するためのテープを貼る。
 - ターンテーブルの脚を完全に引っ込める。
 - プлатターは必ず裏向きにして梱包する。
 - 不適切な梱包による損傷について、当社は責任を負いません。

8. 廃棄について

本製品は、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。

セットアップ

Performance DC ターンテーブルは一部の部品が工場であらかじめ組み立てられているため、セットアップは簡単に行えます。付属の手袋を使用し、プラッターなどに傷や指紋が付かないようご注意ください。設置を行う際は、手順に沿って1ステップずつ進めてください。なお、Performance DC を設置するには、最低でも約 42 × 33 cm のスペースが必要です。

- (1) 本体を梱包から取り出し、安定した設置場所に置きます。



- (2) ハムノイズを防ぐために、ベアリングのアース接続をしてください。
その際付属のアース線を使用し、シャーシ底面の既存のネジにしっかりと取り付けてください。



- (3) ベアリングシャフトの保護シールを取り外し、セラミック製ベアリングシャフトにベアリングオイルを2滴ほど垂らしてください。



- (4) 次に、ベアリングの上部パーツを慎重にセットします。アッパーベアリングの下側にある保護テープを最初に取り外してください。傷や破損を防ぐため、セラミックシャフトにゆっくりと丁寧に滑らせながら取り付けてください。



- (5) 次に両手を使ってサブプラッターを慎重にベアリングにセットします。傷や破損を防ぐため、サブプラッターをゆっくりとベアリングに滑らせながら取り付けてください。



- (6) その後付属のベルトを取り出し、モーターとサブプラッターに取り付けてください。この時点では、サブプラッターがプーリーよりも高い位置にありますが、これは正常です。CMB（磁気軸受機構）はプラッターの重みで下に下がります。



- (6) 次に、プラッターを慎重にベアリングにセットします。傷や破損を防ぐため、プラッターをゆっくりと丁寧にサブプラッター／ベアリングの上に滑らせながら取り付けてください。取り付けの際は、プラッターが滑ったり落下したりしないよう、しっかりと保持してください。



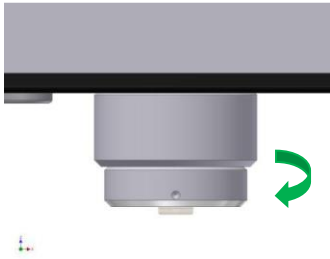
(7) Performance DCターンテーブルが正しく水平に設置されているか

付属の水準器でご確認ください。

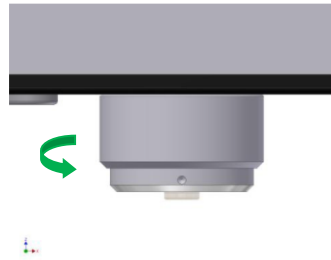
ターンテーブル本体の脚を調整し、水平になるようセッティングしてください。最適なパフォーマンスを引き出すには、設置時にしっかりと水平を取る事が非常に重要です。

各脚のロックナットで高さを調整することが可能です。

脚を時計回りに回すとターンテーブルは上がり、反時計回りに回すと下がります。



時計回りで上がる



反時計回りで下がる

(8) トーンアーム・カートリッジをセッティングしてください。

セッティングはご使用のトーンアームおよびカートリッジの取説をご参照ください。

(9) 付属の外部電源アダプターを、ターンテーブル背面の電源ソケットに接続し、もう一方のプラグをAC電源コンセントに差し込みます。



回転速度の調整

モーターの調整は工場出荷時にあらかじめ設定されているため、ターンテーブルを初めて使用する際にスピードの確認を行う必要はありません。

ただし、ご自身で回転速度を確認されたい場合は、ストロボスコープの使用をおすすめします。

より正確な速度調整を行うには、Clearaudio製のストロボスコープテストレコードとスピードライトの併用を推奨します。お求めの際は弊社製品取り扱いの販売店様へお問合せください。

ターンテーブル背面（電源入力端子の近く）には、回転速度を微調整するための3つのトリマー（調整ネジ）があります。



- ・ 左側トリマー：78rpm（電源ジャック寄り）
- ・ 中央トリマー：45rpm
- ・ 右側トリマー：33 1/3rpm

樹脂製もしくはセラミック製のマイナスインドライバーを使い、ストロボスコープを確認しながら正確なスピードになるまでトリマーを回転させてください。

ご注意：

金属製のドライバーを使用しないでください。回路にダメージを与える恐れがあります。

使用していない時は、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて完全に電源を切ってください。

ターンテーブルのスピードが安定しない場合は、ベアリングやプーリーに汚れやホコリが付着している可能性があります。

クリーニングの際は、メインプラッターおよびサブプラッターを丁寧に取り外してください。

ベアリング部分は、柔らかく清潔なコットンなどを使用して、傷をつけないよう細心の注意を払って拭き取ってください。

それでも回転にムラがある場合は、ご購入いただいた販売店、または株式会社ナスペックまでご相談ください。

これで、レコードを再生する準備が整いました。

保管とクリーニング

運搬および保管時のアドバイス

Performance DC ターンテーブルを運搬する際は、重大な損傷を防ぐため、必ずターンテーブルプлатターとシャフトホルダーを取り外してください。

また、ベアリングへのホコリの付着を防ぐため、ベアリングホールにはカバーを装着してください。

長期間ご使用にならない場合は、モーターの電源をコンセントから抜いて保管してください。

また、ターンテーブルプлатターのベアリングには、2年に一度を目安にオイルを補充してください（1～2滴で十分です）。

電源コードの取り扱いにも十分ご注意ください。破損や異常が見られる場合は、すぐに専門のサービススタッフへご相談ください。

損傷のある電源コードは速やかに交換してください。

クリーニングについて

Performance DC ターンテーブルの清掃には、必ずノンアルコールタイプのアクリル専用クリーナーをご使用ください。

それ以外の洗剤・溶剤は、素材や表面仕上げを傷める可能性があります。

適切なクリーナーはオーディオ専門店などでお求めいただけます

トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスベックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
デバイスが動作しない	本体主電源が Off になっている。	本体背面の主電源を On にしてください。
音が出ない	トーンアームとフォノステージ(フォノアンプ)が正しく接続されていない。	トーンアームとフォノステージ(フォノアンプ)のケーブル接続を確認してください。
	アンプの電源が入っていない。	アンプの電源を確認してください。
	アンプやスピーカーの音量が低すぎる、またはミュートになっている。	音量設定を確認してください。
	カートリッジの保護キャップが付いたまま。	カートリッジの保護キャップを取り外してください。
	トーンアームが持ち上がった状態になっている。	トーンアームをレコードの導入溝に下ろしてください。
	スタイラス(針)が損傷している。	スタイラスの状態を確認し、必要に応じてお近くの販売店もしくは(株)ナスベックでカートリッジを点検してください。
音が悪い/ノイズが入る	レコードやスタイラス(針)が汚れている、または損傷している。	レコードやカートリッジをクリーニングしてください。(株)ナスベックでは Clearaudio 製のお手入れやクリーニングに役立つアクセサリを多数取り揃えています。損傷がある場合は、専門家による診断と、必要に応じて交換をおすすめします。
	カートリッジがトーンアームに正しく取り付けられていない。	ユーザーマニュアルを参照し、取り付け状態を確認・修正してください。
	トラッキングフォース(針圧)が高すぎる、または低すぎる。	適切なトラッキングフォースに調整してください。

音が悪い／ノイズが入る	アンプの動作モード（MM / MC）が正しく設定されていない。	フォノステージの設定を確認し、適切なモードに変更してください。
	プリアンプ／アンプのゲイン（増幅率）が不足している。	フォノステージの設定を確認してください。
	プリアンプ／アンプとの左右接続が間違っている。	ターンテーブルの左右の出力端子に接続されているプラグを入れ替えてみてください。
針が飛ぶ・滑る	レコードやスタイラス（針）が汚れている、または損傷している。	レコードやカートリッジをクリーニングしてください。（株）ナスベックでは Clearaudio 製のお手入れやクリーニングに役立つアクセサリを多数取り揃えています。損傷がある場合は、専門家による診断と、必要に応じて交換をおすすめします。
	トラッキングフォース（針圧）が高すぎる、または低すぎる。	適切なトラッキングフォースに調整してください。
	レコードが反っている、または傷がついている。	レコードクランプを使用するか、別のレコードと交換してください。
	ターンテーブルが水平になっていない。	水平器を使ってターンテーブルの水平を確認し、必要に応じて調整してください。
プレッタターが回らない	ドライブベルトが正しく装着されていない。	ドライブベルトの位置を確認してください。
	電源コードが正しく接続されていない。	電源コードの接続を確認してください。
	再生スピードが未選択 / 「0」または「OFF」になっている。	スピードを選択してターンテーブルを起動してください。
ノイズが発生する	ベルトが緩んでいる、または交換が必要。	ドライブベルトの状態を確認し、必要に応じて交換してください。
	信号ケーブル（RCA プラグや延長アダプターなど）の接触不良。	すべての接続を確認し、（プリアンプ／アンプの）音量を下げた状態で動作チェックを行ってください。
ハムノイズ（ブーンという音）が発生する	金属筐体がアンテナのように機能してハムノイズを拾っている？	ターンテーブルの金属部分を（フォノ）プリアンプのグラウンド端子に接続することで導通を確保できます。グラウンド接続用の端子がターンテーブルにありますので、導線を使って接続してください。
	カートリッジのピンが間違って接続されている、または接触不良がある。	カートリッジのピン配置を確認してください。
音楽が普段と違って聞こえる	再生スピードが間違っている。	レコードの推奨スピードを確認してください。LP サイズ（30cm）のレコードでも 45 回転（maxi シングル）のものがあり、シングルサイズ（17cm）のレコードでも 33 回転（EP）のものがあります。
	ターンテーブルの回転が速すぎる／遅すぎる	取扱説明書に従って速度設定を調整してください。

Specifications

構造詳細	共振に最適化されたシャーシ形状, 高圧縮木材とアルミニウムで構成
回転速度	33 1/3, 45rpm
ドライブユニット	デカップリングおよび共振減衰設計の12V DCモーター, フラットベルトドライブ, 世界中のネットワークと周波数に対応するプラグイン電源ユニット
TSC トラクターコントロール	±0.05%の高精度速度制御、回転調整機能 (±2%)
ベアリング	焼結ブロンズ軸受筒、カット・研磨セラミックシャフト, clearaudio特許取得済みのセラミック・マグネット・ベアリング (CMB)
プッター	40mm 厚高質量 POM 製、CNC 精密加工
スピード許容誤差	± 0.05%
消費電力	3.3W / 1.6W / <0.5W
質量	約 11kg (トーンアーム・カートリッジ除く)

clearaudio は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。

また本製品の輸送に必要な購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

詳しくは、株式会社ナスペックのHP/サポートページ(<http://naspecaudio.com/support/>)をご確認ください。


修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせはclearaudio 日本輸入総代理店 株式会社ナスペックまで



株式会社ナスペック
〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5
HP : <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510
FAX : 058-268-7118
 : 0120-932-455
E-mail : support@naspecaudio.com

2025.4.17 (Ver 1.00)